

## 第一支部

### 第一支部報告

#### 報告事項

浦和区健康まつりが開催されました

(ア) 日時：2019年11月3日(日) 10:00～15:00

(イ) 場所：浦和コミュニティセンター

(ウ) 内容：「あなたの骨は大丈夫？」骨密度測定

放射線検査に関するパネル展示、放射線検査の説明

(エ) 参加人数：14人

(オ) 来場者数：6,225人

(カ) 測定人数：403人



浦和区長 山岸千枝子 (やまぎしちえこ)



骨密度測定風景



第一支部 健康フェアスタッフ

## 第三支部



寒気厳しきおりではございますが、皆さまますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

第三支部ではボウリング大会を開催して会員同士の親睦を深め、川越市健康まつりに参加して地域の方々に放射線に関する広報を行いました。本年度も残すところわずかとなりましたが、勉強会と総会を予定していますので、多くの方のご参加をお待ちしています。

### 【報告事項】

1. 第33回 川越市健康まつり 第3回 実行委員会  
(ア)開催日時：2019年10月3日(木) 13時30分～14時30分  
(イ)開催場所：川越市保健センター 地域活動室1  
(ウ)内容：第33回川越市健康まつりに関して
2. 第3回 第三支部役員会  
(ア)開催日時：2019年10月18日(金) 18時30分～19時30分  
(イ)開催場所：川越ボウリングセンター  
(ウ)内容：川越市健康まつりに関して
3. ボウリング大会  
(ア)開催日時：2019年10月18日(金) 19時30分～21時30分  
(イ)開催場所：川越ボウリングセンター  
(ウ)内容：会員の親睦を深める
4. 第33回 川越市健康まつり  
(ア)開催日時：2019年11月10日(日) 8時30分～16時00分  
(イ)開催場所：ウエスタ川越  
(ウ)内容：医療画像展示、被ばく相談、骨密度測定

### 【今後の予定】

1. 新年会  
(ア)開催日時：2020年1月25日(土) 19時30分～  
(イ)開催場所：未定  
(ウ)内容：会員の親睦を深める  
※詳細が決定次第、第三支部のホームページにてお知らせします。

第三支部の活動の詳細は、ホームページ (<http://saitama3shibu.jimdo.com/>) をご覧ください。

### 2019年度 ボウリング大会 開催報告

2019年10月18日(金)に「2019年度 ボウリング大会」を開催しました。

残念ながら雨天での開催となりましたが、28人と多くの方に参加をいただきました。好スコアに嬉々とする方や、久々に会う仲間との話に興じる方など、それぞれの楽しみ方をしていました。表彰式では、順位にとられない景品を用意して、1位の商品には笑いが起きました。お忙しい中でご参加いただき、ありがとうございました。

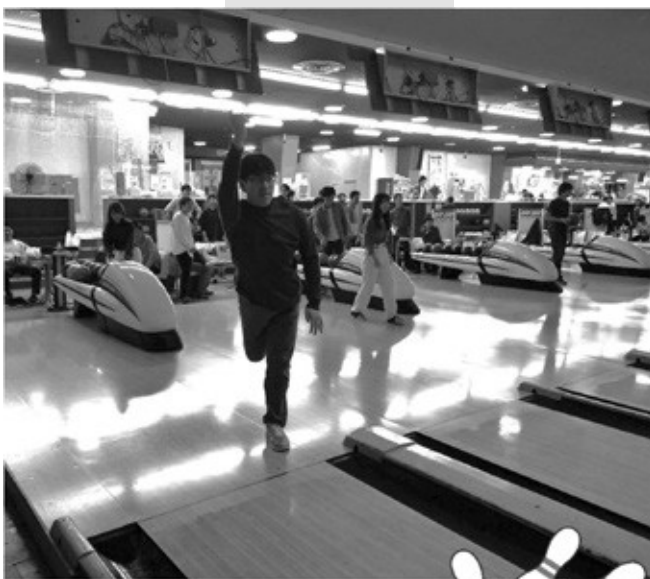
#### 開会式



#### 1位景品(ツラ)



#### プレイ風景



#### 表彰式



#### ポケモンレーナー誕生



第33回 川越市健康まつり 参加報告

2019年11月10日(日)にウエスタ川越で「第33回 川越市健康まつり」が開催され、埼玉県診療放射線技師会として被ばく相談や骨密度測定を行いました。澄み渡る秋晴れと天気にも恵まれ、多くの来場者でにぎわいました。埼玉県診療放射線技師会の展示にも多くの来場者に来ていただき、骨密度測定には順番待ちの行列ができましたが、役員が協力して対応して無事に終わることができました。

実績 : 来場者数:579人 骨密度測定:376人 被ばく相談:1件

開会式



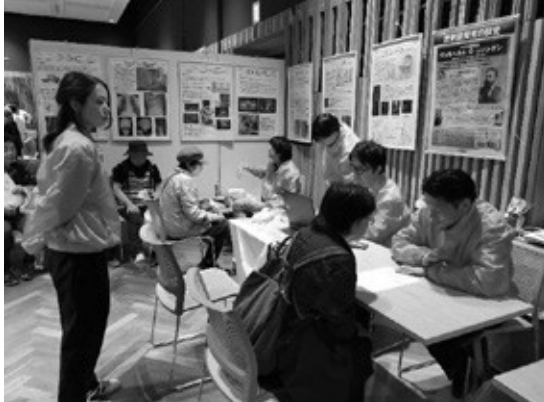
メンバー



医用画像展(クイズ)



骨密度測定風景



打ち上げ風景



## 第四支部

### 第14回 深谷市福祉健康まつり 参加報告

第四支部 柏瀬 義倫・大野 渉

2019年10月27日（日）に、深谷市総合体育館（深谷ビッグタートル）で第14回深谷市福祉健康まつりが開催されました。

埼玉県診療放射線技師会第四支部では公益活動の一環として毎年参加しており、今年も「骨密度測定」をメインに「医療画像展」「被ばく相談」「子どものためのスーパーボールすくい」「コニカミノルタワークステーション展示」を催しました。

今年も多くの市民の方々に参加していただき、骨密度測定は延べ326人の方に来場いただきました。

これからも、このような公益活動を通して、われわれ診療放射線技師の職種・役割を知っていただき、多くの方々の健康に寄与していきたいと思えます。



第14回 深谷市福祉健康まつり実行委員

会員名	施設名	会員名	施設名
大野 渉	羽生総合病院	柏瀬 義倫	深谷赤十字病院
清水 浩和	熊谷総合病院	小林 茂幸	深谷赤十字病院
齋藤 幸夫	深谷赤十字病院	坂本 里紗	深谷赤十字病院
横田 文克	秩父市立病院	登坂 崇史	深谷赤十字病院
増渕 康太	東松山市立市民病院	長沼 紗由美	深谷赤十字病院
大谷 智則	行田総合病院		

協賛メーカー

コニカミノルタヘルスケア株式会社 本多さま

## 支部合同勉強会開催報告

第四支部 大谷智則・大野渉

2019年11月9日(土)13:00より、ホテルヘリテージ四季の湯温泉で、第二・四・五・六支部合同の「令和元年度支部合同勉強会 in くまがや」が開催されました。

内容は以下の通りです。

### ①支部合同セッション

『胸部読影～超基礎入門～』

上尾中央総合病院 茂木大哉

『RI検査での読影力向上』

羽生総合病院 新井拓也

『MMGの基礎～読影編～』

さいたま赤十字病院 館沼里保奈

### ②技師講演 (1) 『今さら聞けない○○』

今さら聞けない肝臓区域と手術支援

上尾中央総合病院 仲西一真

今さら聞けない放射線被ばくと相談事例

深谷赤十字病院 坂本里紗

白岡中央総合病院 石田仁子

### ③技師講演 (2) 『法改正に向けて～各施設でやらなきゃならない事～』

医療法一部改正の内容と安全管理体制の構築について

越谷市立病院 矢部智

実際の運用について ～現場はどうすればいいの?～

埼玉医科大学病院 紀陸剛志

### ④基調講演

『温故知新!これが私の原点』～自分が将来、どんな技師になるのか?を考えよう～

さいたま市民医療センター 今出克利

JCHO さいたま北部医療センター 堀江好一

支部合同勉強会は59人の参加者で大盛況となりました。来年度に向けた医療法改正の講演もあり、半日では濃い内容となりました。また会場では白熱した質疑応答となり、活気ある勉強会となりました。その後の懇親会でも多くの方が参加され支部や世代を超えた交流が見られ、有意義な時間となりました。今後も会員の皆さまが興味があり参加したくなる内容を提供できるよう努めてまいります。

さいごに実行委員の方々、ご協力いただいたメーカーの方々、大変お疲れさまでした。



巻頭  
言  
会  
告

お  
知  
ら  
せ

学  
術  
大  
会

誌  
上  
講  
座

技  
術  
解  
説

本  
会  
の  
動  
き

強  
各  
会  
支  
情  
部  
報  
勉

掲  
各  
示  
支  
板  
部

コ  
求  
ー  
ナ  
ー  
人

議  
事  
録

会  
員  
の  
動  
向

役  
員  
名  
簿

申  
F  
込  
A  
書  
X

ジ  
年  
ユ  
問  
ー  
ス  
ル  
ケ



## 清水文孝氏 瑞寶雙光章の受賞を祝う会 報告

第四支部 柏瀬 義倫・大野 渉

2019年10月5日（土）に、深谷市の深谷グランドホテルにおいて清水文孝氏の瑞寶雙光章の受賞を祝う会が行われ、清水氏と親交の深い183人が出席されました。

祝宴は和やかな雰囲気始まり、埼玉県診療放射線技師会 田中会長を始め、多くの方からの祝辞・祝電、花束の贈呈、余興のピアノ演奏など盛大に行われ、清水氏の人柄の表れた賑やかな祝賀会となりました。

清水氏の表彰は同支部会員の喜びでもあります。このたびは誠におめでとうございます。



## 第四支部 忘年会報告

第四支部 柏瀬 義倫・大野 渉

2019年11月29日（金）に熊谷市の「マロウドイン熊谷」で毎年恒例の第四支部忘年会が開催されました。

令和になって最初の忘年会でしたが、当日は会員・賛助会員、OB合わせて74人と多くの方に参加していただきました。中には今年度入職されたフレッシュな会員も多く、施設や世代の垣根を超えて親睦を深められた忘年会になったと思います。

参加していただいた会員・賛助会員の皆さまには心よりお礼申し上げます。



今年も盛大に盛り上がりました



各施設の新入職員の方に挨拶していただきました

## 第六支部

### ～Lock on～

埼玉県診療放射線技師会

第六支部

1. 巻頭言
2. 総会案内
3. 第2回定期講習会報告
4. いきいきフェスティバル報告
5. 第3回定期講習会案内

### 巻頭言

### コミュニケーションの難しさ

大宮中央総合病院 小屋 匠

時間がたつのは早いもので診療放射線技師として働き始めて10年目になった。私は転職を繰り返し、現在の職場が3施設目となる。今までクリニック勤務だったため病院に勤めるのは今回が初めてだった。規模が大きくなったこともあるだろうがあらためて思うのは、この歳になっても他人とのコミュニケーションは難しいということだ。患者はもちろん、職員も蔑ろにはできない。上司、先輩、同期、後輩、医師、看護師、その他コメディカルといったさまざまな人達と接するため悩みは尽きない。そんなとき私は1施設目の接遇研修の講師からの教えを心がけて他人と接するようにしている。

『人はおおまかに4つのタイプに分けられる。そのタイプによってコミュニケーションの方法が違う。方法を間違えると話が全く通じないこともある。』当時、大学卒業したての私にはこの講師の話がピンと来なかった。しかし、社会人として組織に所属することで否応無くその意味を知ることになる。例えば、上司や先輩への報告の際、一から順を追って説明した方がいい人もいれば、結論から話して全体をざっくり説明した方がいい人もいる。理由や経緯も説明に加えた方がいい人もいる。これが正しく行われないと、報告ができない奴になってしまう。また、逆の立場ならどうだろう。後輩への指導や仕事を頼む時も自分は伝えたつもりだができていない。それで怒ったり叱ったりすることもある。しかし、そもそも伝え方を間違っていたなら相手はこちらの話を理解していないのでできるわけがないのだ。

タイプの違いを見極め適切な説明を行わないとコミュニケーションが取れているとはいえない。仕事を依頼するときにはどのように説明すれば相手が理解できるか。仕事を依頼される時は相手が自分に何を伝えようとしているのかを考えなければならない。

チーム医療や多職種連携が推進される現代において円滑なコミュニケーションがとれないというのは診療放射線技師として死活問題である。そうならないためにも常に相手に伝わる言い方、相手が自分に何を伝えようとしているのかを理解する姿勢が改めて必要なのだと思う。

第六支部会員各位

## 第六支部 第2回定期講習会報告

大宮中央総合病院 小屋 匠

2019年10月17日(木)に埼玉県立小児医療センターで第六支部第2回定期講習会が開催された。今回は『他職種連携』をテーマに、普段なかなか聞くことができない理学療法士・臨床検査技師の業務内容について講演していただいた。

理学療法士の方からは『患者移乗・移動方法について』という内容で上尾中央総合病院 石森 翔太さまによる講演が行われ、ベッドから車椅子への移乗方法やベッド上での患者の移動方法などのコツを理論的に説明していただいた。臨床検査技師の方からは『腹部超音波検査』という内容で指扇病院 高津 公子さまによる講演が行われ、超音波検査の利点や欠点、腹部に関しての前処置や各臓器によって見ているポイントと疾患例をCT画像と併用して解説していただいた。

他職種の業務内容を知る機会は滅多に無いため、非常に貴重な経験になった。また診療放射線技師の業務にも活かせる内容であったので、より質の高い医療を提供できるように精進していきたい。

## いきいきフェスティバル報告

上尾中央総合病院 仲西 一真

2019年11月17日(日)、伊奈町の埼玉県県民活動総合センターで行われた『彩の国いきいきフェスティバル』に第六支部の公益活動としてスタッフ7人で参加した。

活動内容は、例年通り超音波装置を用いた骨密度測定・放射線に関するパネル展示・クイズ・被ばく相談を実施した。この活動目的は、放射線に関する正しい知識の普及や不安の解消などとしているが、来場者の多くは骨密度測定の実施を目的に来場されている印象であった。超音波装置を使用していることもあり、一見すると活動目的を達成できていないようにも思えるが、実際には骨密度測定中や結果説明中に放射線に関する内容を尋ねられることも多く、毎年参加している意義は大きいと感じた。

骨密度測定は166件、パネル展示クイズは64件実施し、老若男女大勢にご来場いただき、中には骨密度計測のために毎年参加していると話しする方もいた。

今後も支部公益活動として彩の国いきいきフェスティバルへの参加を続けていきます。会員の皆さまでスタッフとしてご参加いただける方がいらっしゃいましたら、大歓迎致しますので、ぜひご連絡をお待ちしております。